

概況

【2018年4月12日～2018年4月18日】

- 豪ドルは対円、対米ドルともに上昇しました。
- トランプ米大統領がTPP復帰を検討するよう指示したことが明らかになり、貿易戦争を巡る懸念が後退し、投資家のリスク選好姿勢が強まったことなどが背景です。
- シリア情勢を巡る懸念や、産油国による協調減産が継続されるとの見方が広がったことなどから、資源価格全般が上昇したことも豪ドルの下支え要因となりました。

マーケット動向

	2018/4/18	2018/4/11	2018/3/30
豪ドル/円	83.48	82.82	81.61
豪ドル/米ドル	0.778	0.776	0.768
鉄鉱石	65.15	64.45	69.70
豪州政策金利(%)	1.50	1.50	1.50

騰落率

	前週比	前月末比	前年末比
豪ドル/円	0.79%	2.28%	-5.17%
豪ドル/米ドル	0.37%	1.37%	-0.32%
鉄鉱石	1.09%	-6.53%	-6.30%

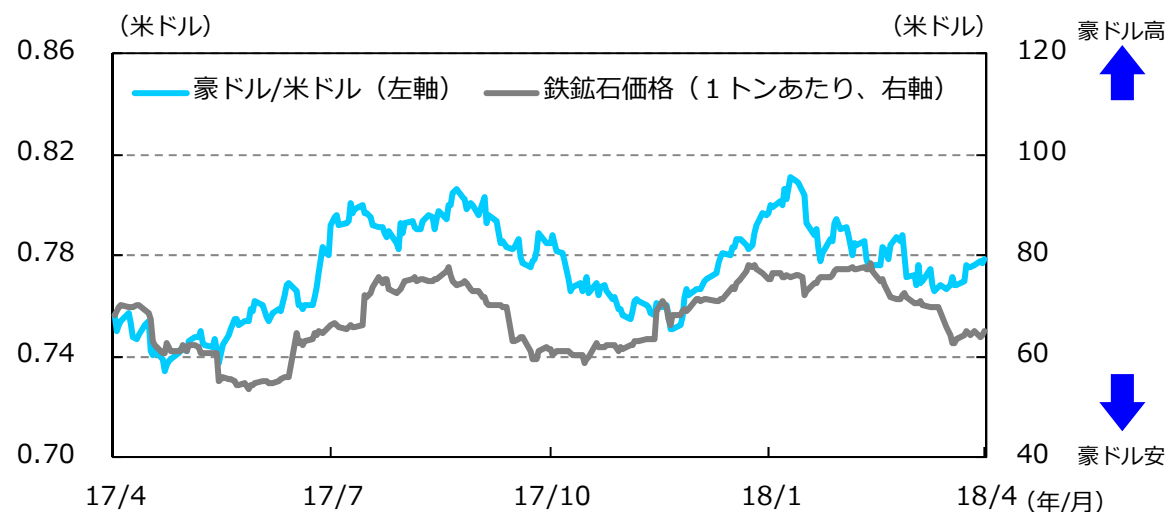
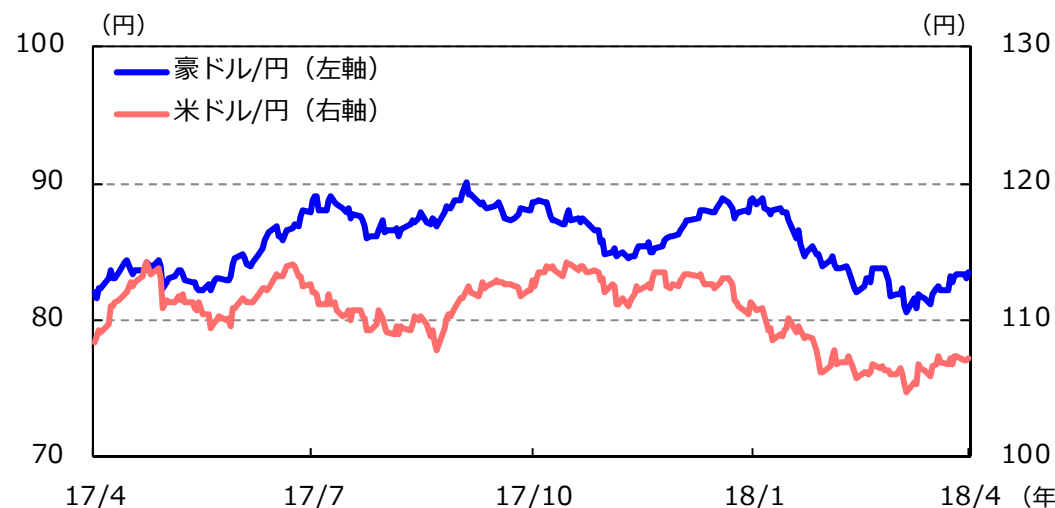
※ 豪ドル/円と米ドル/円の単位は円、豪ドル/米ドルの単位は米ドル。

※ 豪ドル/米ドルの騰落率は豪ドルの対米ドルでの騰落率。

※ 鉄鉱石はシンガポール取引所の鉄鉱石先物価格(米ドル)

※ 前週比は2018年4月11日から2018年4月18日まで、前月末比は2018年3月30日から2018年4月18日まで、前年末比は2017年末から2018年4月18日まで。

為替と鉄鉱石価格



グラフ期間: 2017年4月18日～2018年4月18日

出所: Bloomberg

当資料のお取扱いにおけるご注意

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。

資産運用のベストパートナー、だいわすみぎん



大和住銀投信投資顧問

Daikwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会